

地球温暖化という現実

米国干ばつ被害深刻化、「食糧危機に直面する恐れあり」(FAO)

8月13日の新聞記事

アメリカの干ばつ被害が深刻になってきている。とうもろこし、大豆の相場が急騰、やがて我々の食品価格に影響が出てくるだろう。

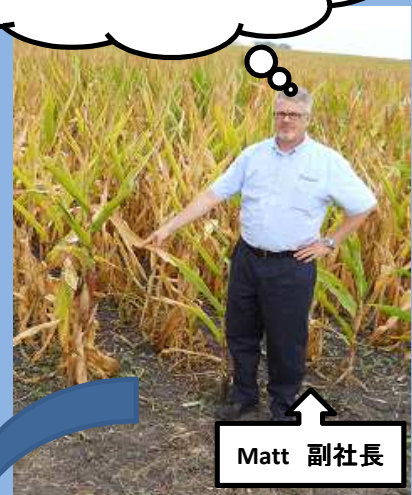
イリノイ南部のお客様を訪問する際に、広大なトウモロコシ畑の様子を見てきました。
例年なら2.5mまで延びて青々としているトウモロコシ畑ですが...

実際は

赤茶けた
とうもろこし畑

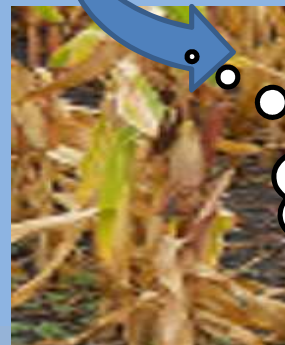


私の背丈(180cm)
より低い



Matt 副社長

枯れ果てた
コーンが見



■トウモロコシの不作は米国のガソリン規制に影響を及ぼします。米国では燃料供給業者に対してガソリンに一定割合のエタノールの混合を促す規制があり、トウモロコシの約4割はエタノール原料向けなのです。温暖化はトウモロコシ不足になり、やがてガソリン価格の上昇その結果、低燃費の日本車ということになります。が、風が吹けば、桶屋が...という状況ではないのです。